

けいはんなアバターチャレンジ2026

万博レガシーを継承し、10年先のアバター共生社会を先取りする一日。

2026.11.7 SAT 12:30-16:00

京都府精華町 精華大通り（歩道）

入場無料

地元高校生×アバターの開会式パレード

アバター競技

Q. けいはんなアバターチャレンジとは？

「〈アバター〉ロボットと人間の**共生社会の実現**」をミッションに掲げる **特定非営利活動法人（NPO）**。競技大会や共創の場を通じて、ポスト万博の10年間でアバターの進化を“見える化”し、社会への普及・啓発に取り組んでいる。

Q. アバターチャレンジ2026とは？

同NPOが京都府精華町・**精華大通りの歩道**で開く年次大会。メインテーマは〈**腕（アーム）編**〉、サブテーマは〈**日本のお正月**〉。遠隔操縦のアバターロボットが、初詣や買い物など“手を使う”競技に挑む一日を、まちなかで繰り広げる。



10チーム 程度の参加を見込む

参加レギュレーション（ODD）を公開 誰もが対等に挑戦できる大会に

幅60cm

以下

高さ120cm

以下

40kg

以下

6km/h

以下

見どころと、最新情報

サブテーマ〈日本のお正月〉。家族で過ごす年末年始の風景を、4つの競技で描く。

1 初詣

鳥居をくぐり、お賽銭・鈴・二礼二拍手一礼。所作とタイムを競う。

2 テキ屋

屋台に挑戦。ポイすくいやスマートボールで得点を稼ぐ。

3 福笑い

カメラを切った“目隠し”で、声だけを頼りに顔を完成させる共同作業。

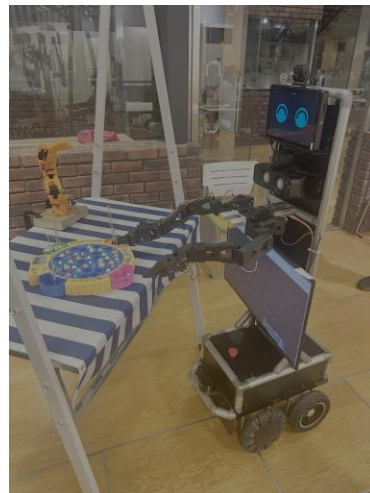
4 お買い物

両手のアームで、制限時間内にどれだけ商品をつかんで詰め込めるか。

NPOの動き

大会アバターを製作中

- 競技用アバターの**両腕アーム+頭部**を実装中
- 今年は**提供機の台数を増やし**、より多くのチームの参加に対応
- 関連イベント「**ロボットアームでお祭りチャレンジ**」（テキ屋競技）と連携
- 今後、**事前テストも共同で実施**予定



ご支援のお願い

寄付・協賛を募集中

- 寄付を随時受付中（大会運営・機体製作を支える）
- 協賛企業・実証フィールド・大学連携を募集
- いのち未来研究所（万博）とのコラボを継承



公式サイト www.avatarchallenge.org

お問い合わせ info@avatarchallenge.org